



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社

コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,492	9.8	122	—	374	—	△371	—
25年3月期第1四半期	15,933	△3.8	△18	—	△275	—	△434	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 607百万円 (△33.9%) 25年3月期第1四半期 918百万円 (△16.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△14.31	—
25年3月期第1四半期	△16.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	63,869	30,201	45.2
25年3月期	61,355	29,822	46.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 28,853百万円 25年3月期 28,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	6.4	1,000	125.4	900	—	450	—	17.34
通期	73,000	13.7	2,100	264.2	1,900	33.7	1,000	362.8	38.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	26,080,396 株	25年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	131,247 株	25年3月期	131,247 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	25,949,149 株	25年3月期1Q	25,949,219 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな回復傾向がみられたものの、欧州の債務問題による景気の低迷や、これまで世界経済をけん引してきた中国等の新興国で成長に陰りが見え始めるなど、全体として低迷した状態が続きました。一方、日本経済は、昨年末から円安、株高が進行したものの、厳しい状況が続きました。

当社グループを取り巻く経営環境は、欧州景気の影響を受け、欧州を主力市場とするローター社の業績が、依然として厳しい状況ですが、円安の影響で、海外売上高が増加しました。一方、米国から輸入している当社の主原料である粗トール油が円安の影響で価格が上昇し、国内業績は収益が悪化しました。

その結果、当社の当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は174億9千2百万円となり、前年同四半期に比べ15億5千9百万円(9.8%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は1億2千2百万円(前年同四半期は営業損失1千8百万円)となりました。経常利益は、為替差益2億8百万円により、3億7千4百万円(前年同四半期は経常損失2億7千5百万円)となりました。特別損失として、固定資産売却損を4億1千7百万円計上したことにより、四半期純損失は3億7千1百万円と、前年同四半期に比べ6千3百万円の改善となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概況は次の通りです。

なお、前第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(樹脂化成品)

印刷インキは、日本、欧米でのデジタル化の加速によりロジンを原料とする平版インキ生産量の減少、また中国、東南アジア、ブラジルでは、景気減速に伴い低価格品へ需要がシフトしたことから、国内ならびに海外において、印刷インキ用樹脂の販売が低迷しました。粘接着剤用樹脂は販売価格の低下と共に、数量が減少しました。塗料用樹脂は、建築外装用および鋼材のさび止め用が好調で販売数量は伸びましたが、原料価格上昇分の製品価格への転嫁が遅れました。自動車用タイヤは、国内自動車生産は前年同期比で減少しましたが、タイヤに使用される合成ゴム用乳化剤は前年同期並みの販売を維持しました。

また、当部門では、スマートフォン、タブレット端末などのディスプレイならびにタッチパネル用機能性塗工剤などの新製品を市場に投入し、徐々に成果が得られつつあります。

当社の主要原料であるロジンは、中国での生松脂の集荷が不足し、ガムロジンの生産量が低調であったことなどからロジン価格の下落が止まり安定したものの、中国でのロジン販売は低迷しました。一方、トール脂肪酸は米国でのシェールガス掘削用の需要をはじめ好調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は50億4千万円で、前年同四半期に比べ3億3千5百万円(6.2%)の減収となりました。セグメント損失は8千5百万円(前年同四半期はセグメント利益1億6千6百万円)となりました。

(製紙用薬品)

国内の紙・板紙生産量は前第2四半期以降、前年同期比割れが続いていましたが、当期は前年同期並みとなりました。紙・板紙の出荷量は、前第4四半期以降、円安による輸出増加、輸入紙減少等の影響により、当第1四半期は、前年同期比プラスで推移しています。

中国では経済成長率が鈍化し、景気の減速が鮮明になる中、紙・板紙の生産量は前年同期比で微増となり、成長率が大きく低下しました。その結果、製紙メーカー間の競争がさらに激化し、製紙用薬品の競合もますます激しくなっています。

このような環境下、当部門では、中国、米国が比較的堅調に推移しましたが、国内では原料価格の値上がりや製紙会社における薬品使用量の減少により厳しい状況となりました。

その結果、当部門の売上高は35億6千7百万円で、前年同四半期に比べ7億8百万円(24.8%)の増収となりました。セグメント利益は1億2千7百万円と前年同四半期に比べ1千8百万円(16.5%)の増益となりました。

(電子材料)

当部門が関連する自動車業界の当第1四半期における国内自動車生産台数は、前年同期比で減少しましたが、米国、中国での生産台数は前年同期比で増加し、世界自動車業界の生産台数は、前年同期比を上回る結果となりました。

一方、民生用機器の国内出荷は、前年同期比低調に推移しました。

このような環境下、当部門の国内売上高は自動車用熱交換器に使用されるアルミニウム用ろう材ペーストの輸出増加、新規導電性ペーストの販売増加により、前年同期比で上回りました。

海外においても世界の自動車業界の好調を受け、アルミニウム用ろう材ペーストの販売が増加しました。

その結果、当部門の売上高は12億4千4百万円で、前年同四半期に比べ1億7千万円(15.9%)の増収となりました。セグメント利益は7千5百万円(前年同四半期はセグメント損失0百万円)となりました。

(ローター)

当部門の主要市場である欧州・北米では、欧州の債務危機を発端とする景気低迷の影響を受け、印刷インキ用樹脂の販売は引き続き低いレベルで推移しました。

一方、粘接着剤用樹脂は、欧州、北米、南米、アジア、オセアニアで堅調に推移しました。

その結果、当部門の売上高は72億2千6百万円となり、円安の影響で、前年同四半期に比べ10億5百万円(16.2%)の増収となりました。ユーロ安によるドル建て資産の為替差損2億3千2百万円(前年同四半期、為替差益9千8百万円)がありましたが、前年同期比で増収もあり、セグメント損失は3億7千3百万円と前年同四半期に比べ9千5百万円の改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は638億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億1千4百万円増加しました。自己資本比率は45.2%となりました。増減の主なものは、流動資産では売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が10億3千6百万円増加しました。流動負債では原材料仕入の増加に伴い支払手形及び買掛金が10億9千4百万円増加し、運転資金の需要により短期借入金が4億3千9百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、緩やかながらも上昇すると見込まれますが、欧州の債務問題や米国の財政政策の影響、中国経済の先行きなど不透明な状況が続いております。日本においては、昨年末からの円安進行による輸出環境の改善や政府の経済対策効果への期待などにより、企業業績に回復の兆しがあるものの、当社グループにとりましては不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、海外売上高比率が50%を超える当社グループは、グローバルに展開した拠点網を活かし、世界各地域の経営環境や顧客ニーズの変化を的確に捉え、業績回復に全力で取り組んでまいります。

なお、当期(2013年4月1日から2014年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2013年5月10日の決算発表時の公表数値を修正しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,474,847	3,543,753
受取手形及び売掛金	17,542,313	18,579,300
商品及び製品	5,012,759	5,272,276
原材料及び貯蔵品	4,243,564	5,031,162
その他	2,865,238	3,345,235
貸倒引当金	△122,895	△108,401
流動資産合計	33,015,828	35,663,326
固定資産		
有形固定資産		
土地	10,664,738	10,081,888
その他(純額)	11,833,515	12,218,615
有形固定資産合計	22,498,254	22,300,503
無形固定資産		
その他	882,830	848,261
無形固定資産合計	882,830	848,261
投資その他の資産		
その他	4,973,037	5,072,355
貸倒引当金	△14,915	△14,915
投資その他の資産合計	4,958,122	5,057,439
固定資産合計	28,339,207	28,206,205
資産合計	61,355,035	63,869,532

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2013年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,854,481	7,948,924
短期借入金	8,662,615	9,101,896
1年内返済予定の長期借入金	1,736,782	1,808,983
未払法人税等	648,634	492,610
役員賞与引当金	—	10,830
その他	3,882,306	4,345,196
流動負債合計	21,784,821	23,708,441
固定負債		
長期借入金	6,014,853	6,185,481
長期預り保証金	934,589	886,989
退職給付引当金	868,477	873,415
役員退職慰労引当金	463,624	481,144
資産除去債務	46,052	46,208
その他	1,419,899	1,485,992
固定負債合計	9,747,496	9,959,231
負債合計	31,532,318	33,667,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,744,379
利益剰余金	9,742,457	9,189,512
自己株式	△61,998	△61,998
株主資本合計	29,437,790	28,884,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509,997	678,314
為替換算調整勘定	△1,437,448	△710,007
その他の包括利益累計額合計	△927,450	△31,692
少数株主持分	1,312,377	1,348,707
純資産合計	29,822,716	30,201,859
負債純資産合計	61,355,035	63,869,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月 1日 至 2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月 1日 至 2013年6月30日)
売上高	15,933,306	17,492,446
売上原価	13,178,379	14,308,732
売上総利益	2,754,926	3,183,713
販売費及び一般管理費	2,773,797	3,061,355
営業利益又は営業損失(△)	△18,870	122,357
営業外収益		
受取利息	11,993	7,580
受取配当金	28,573	30,552
不動産賃貸料	32,010	32,273
為替差益	—	208,071
その他	56,325	74,061
営業外収益合計	128,903	352,539
営業外費用		
支払利息	100,012	78,943
為替差損	258,906	—
その他	26,882	21,594
営業外費用合計	385,801	100,538
経常利益又は経常損失(△)	△275,768	374,358
特別損失		
固定資産売却損	—	417,862
特別損失合計	—	417,862
税金等調整前四半期純損失(△)	△275,768	△43,503
法人税、住民税及び事業税	148,492	445,436
法人税等調整額	40,144	△87,987
法人税等合計	188,637	357,449
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△464,405	△400,952
少数株主損失(△)	△29,760	△29,650
四半期純損失(△)	△434,645	△371,301

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月 1日 至 2012年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月 1日 至 2013年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△464,405	△400,952
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126,572	168,302
為替換算調整勘定	1,509,713	840,298
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	14
その他の包括利益合計	1,383,120	1,008,615
四半期包括利益	918,714	607,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	903,178	524,456
少数株主に係る四半期包括利益	15,536	83,206

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注1) (千円)	合計 (千円)	調整額 (注2) (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) (千円)
	樹脂化成品 (千円)	製紙用薬品 (千円)	電子材料 (千円)	ローター (千円)	計 (千円)				
売上高									
外部顧客に対する売上高	5,376,508	2,858,917	1,073,666	6,220,766	15,529,859	421,368	15,951,227	17,921	15,933,306
セグメント間の内部売上高又は振替高	58,634	144,079	-	74,765	277,479	13,168	290,647	290,647	-
計	5,435,143	3,002,996	1,073,666	6,295,531	15,807,338	434,536	16,241,875	308,569	15,933,306
セグメント利益又は損失()	166,002	109,155	317	469,731	194,892	60,282	134,610	141,158	275,768

当第1四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注1) (千円)	合計 (千円)	調整額 (注2) (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) (千円)
	樹脂化成品 (千円)	製紙用薬品 (千円)	電子材料 (千円)	ローター (千円)	計 (千円)				
売上高									
外部顧客に対する売上高	5,040,533	3,567,285	1,244,616	7,226,590	17,079,025	402,168	17,481,194	11,251	17,492,446
セグメント間の内部売上高又は振替高	63,993	107,218	-	61,263	232,475	38,277	270,753	270,753	-
計	5,104,527	3,674,503	1,244,616	7,287,854	17,311,501	440,446	17,751,947	259,501	17,492,446
セグメント利益又は損失()	85,972	127,215	75,584	373,743	256,915	39,630	217,285	591,644	374,358

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失()の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3) セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の経常利益又は経常損失と調整を行っております。

報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは前第3四半期連結会計期間の組織変更を契機に、業績管理区分の見直しを行っております。これにより、報告セグメントを従来の「樹脂化成品事業」「製紙用薬品事業」「電子材料事業」「その他事業」の4区分から、「樹脂化成品事業」「製紙用薬品事業」「電子材料事業」「ローター」「その他事業」の5区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

2014年3月期 第1四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2013/3期		2014/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	7.8億円	22.9億円	3.6億円	20.0億円

2. 減価償却実施額

	2013/3期		2014/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
連結	4.5億円	21.0億円	4.8億円	22.0億円

3. セグメント別売上高

	2013/3期		2014/3期	
	第1四半期(実績)	通期(実績)	第1四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	53.7億円	205.4億円	50.4億円	220.3億円
製紙用薬品	28.5億円	124.1億円	35.6億円	143.4億円
電子材料	10.7億円	43.6億円	12.4億円	50.3億円
ローター	62.2億円	252.9億円	72.2億円	310.0億円
その他	4.2億円	15.9億円	4.0億円	15.4億円

4. 海外売上高

	2013/3期		2014/3期	
	第1四半期(実績)		第1四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	30.1億円	18.9%	34.1億円	19.5%
アジア	17.9億円	11.3%	22.1億円	12.6%
欧州他	34.0億円	21.4%	42.4億円	24.3%
合計	82.1億円	51.6%	98.6億円	56.4%